

＜関西が目指すバイオものづくり・エコシステム＞

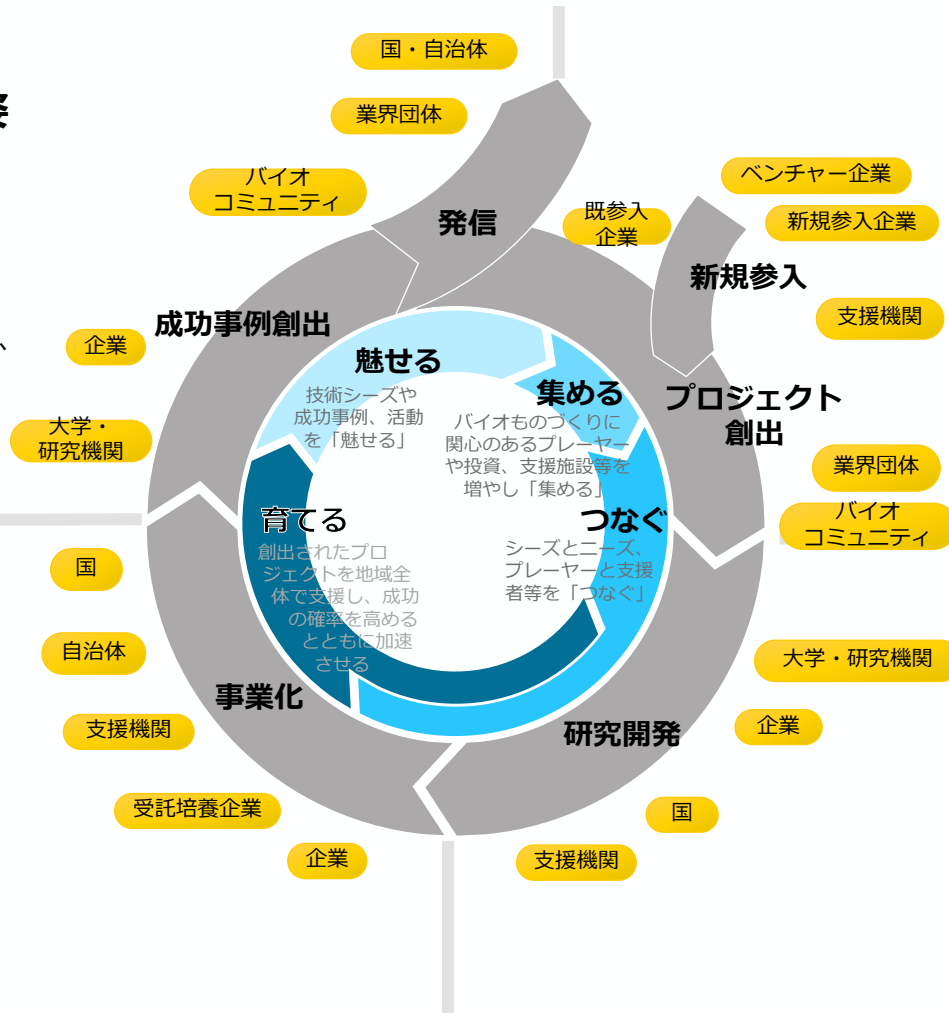
遺伝子技術の活用の有無に関わらず、バイオものづくり分野を広く捉えながら、新たなプロジェクトの創出を促進し、研究開発・事業化を加速し、生まれた成功事例がさらに人や投資を呼び込むバイオものづくり・エコシステム形成を目指す。それにより、バイオものづくりの社会実装を国内でリードする地域となり、国がバイオエコノミー戦略で目指す53.3兆円の市場規模（2030年）の創出にも大きく貢献することを目指す。

「成功事例創出・発信段階」の目指す姿

- 関西地域から大きな成功事例が生まれている
- 成功事例を国内外に発信することで、魅力を感じたプレイヤーや投資が呼び込まれ、次の成功事例を生む好循環が生まれている
- 当該分野において海外からみた関西の認知度が高まり、我が国のバイオものづくりの情報発信のハブとなっている

「事業化段階」の目指す姿

- 地域内で排出される廃棄物系バイオマスやCO₂が有効活用されている。また、海外からの原料調達が安定的に行えている
- 自社設備導入、生産委託（国内、海外）ともにスムーズに実施できる
- 設備投資等に必要な民間・公的資金が確保できる
- バイオものづくり製品の価値が市場に認知され、需要が存在する
- 新規製品の規制・許認可対応、テストマーケティング等が迅速に行え、上市にかかる時間が短縮されている



「プロジェクト創出段階」の目指す姿

- 関心のあるプレイヤーが障壁なく参入を検討でき、必要な連携先とマッチングし、プロジェクトがどんどん生まれている
- 高付加価値品から汎用品まで、技術水準や市場環境も踏まえたターゲット設定がなされ、地域から様々な製品パイプラインのプロジェクトが生まれている
- 目玉となるプロジェクトが複数立ち上がり、地域全体として応援する体制が取られている

「研究開発段階」の目指す姿

- バイオものづくりに必要な要素技術について、地域内の研究機関等により競争力のある技術基盤や技術シーズが生み出され続けている
- 地域内に存在する要素技術や設備が可視化され、必要なプレーヤーがアクセスできるようになっている
- 地域に不足する技術や設備についても、他地域との連携により補完し、プレーヤーがアクセス可能になっている
- プロジェクトのPoCを迅速に行うことができる

対応の方向性	取組例
関西バイオものづくり・エコシステム形成に向けた推進体制の構築	✓ 【短】推進体制の構築
関西におけるバイオものづくりに関連する情報を一元化する	✓ 【短】プラットフォームページの構築

成功事例創出・発信段階

対応の方向性	取組例
育てる 地域として成功事例の創出に向け、関係機関が連携して支援を行う	✓ 【中】成功事例の早期創出に向けた側面支援
魅せる 成功事例を収集する体制を構築する	✓ 【中】成功事例の収集
成功事例の発信	✓ 【中】発信プラットフォームから定期的な発信活動を行う（国内向け、海外向け、次世代向け）

プロジェクト創出段階

対応の方向性	取組例
魅せる 技術シーズやニーズを集約、可視化する	✓ 【短】技術シーズの集約・可視化 ✓ 【短】ニーズの集約・可視化
集める 様々な産業からの新規参入を促すとともに、既存プレイヤーにはオープンイノベーションマインドを醸成する ※遺伝子技術を前提としないプレイヤーも取り込んでいく	✓ 【短～長】関西バイオものづくりフォーラムの継続開催 ✓ 【短】取組事例集の作成・公表 ✓ 【短】相談窓口の更なる見える化
つなぐ 効果的・効率的なマッチングの機会を継続的に提供する プレイヤーや創出されたプロジェクトが、支援側にアクセスできる体制を構築する	✓ 【短】交流機会の提供者間での情報共有 ✓ 【短】テーマ別の交流機会の提供 ✓ 【短】支援機関による活動内容の情報集約・可視化



事業化段階

対応の方向性	取組例
つなぐ 国内外の原料や製造委託先に関する情報を集約・可視化する	✓ 【中】バイオマス資源の情報集約 ✓ 【中】バイオマス資源保有企業とのマッチング促進 ✓ 【短】国内外の受託培養企業に関する情報集約
事業化で連携できる出口産業のプレイヤーに橋渡しする	✓ 【中】出口産業企業とのマッチング促進 ✓ 【中】出口となる市場分野の将来性の分析・提示
育てる 制度面・技術面・営業面の支援によりプロダクトを早く市場に出せるようにする	✓ 【短】規制・許認可に関する情報・相談先の集約 ✓ 【短】試作品の製造支援 ✓ 【短】マーケティングの支援
バイオ由来製品の価値を啓発し、需要を喚起する	✓ 【短】大阪・関西万博の日本政府館におけるバイオものづくり展示のPR ✓ 【短】自治体の官民連携制度を活用したバイオ由来製品の導入促進に向けた実証 ✓ 【中】表彰制度（製品表彰、企業表彰等）の創設 ✓ 【中～長】バイオ由来製品の価値の普及啓発 ✓ 【中～長】政策的な市場創出

研究開発段階

対応の方向性	取組例
つなぐ 技術・設備・人材・支援策・支援機関等に関する情報を集約・可視化する	✓ 【短】技術・設備・人材・支援策・支援機関等に関する情報の集約・可視化
育てる 利用可能な支援施策等の拡充	✓ 【中】共用機器の拡充 ✓ 【中】インキュベーション施設整備
支援者同士が連携し、研究開発のステップ間の橋渡しをスムーズに行う	✓ 【短】研究開発支援者間の連携による研究開発ステップ間の橋渡し

取組例の時間軸（目安）
 【短期】1～3年
 【中期】3～5年
 【長期】5～10年